

## 第2次新座市シティプロモーション方針（案）への 御意見等と御意見等に対する市の考え方

市民等

◆ 意見募集期間：令和5年2月10日（金）～令和5年3月11日（土）

◆ 提出者数・意見数：3人・3件

◆ 提出された意見と意見に対する市の考え方

◎：意見のとおり素案を修正したもの

○：意見どおりではないが、素案の一部修正したもの

△：素案の修正は行わないが、今後の参考・検討課題とするもの

—：素案を修正しないもの／意見を採用しないもの

	指摘箇所	提出された意見	意見に対する市の考え方	市の方針
1		<p>A: 2人の子を持つ30代の親の意見になります。                      (1)第二子以降の保育料無料化や高校までの学費助成などを実施してほしい。                      (2)医療費の助成を18歳まで拡充してほしい                      (3)0-2歳までのオムツの宅配、定期的な見守りなどを実施してほしい。                      Twitterでも話題になっていますが、明石市は上記を実施しており（福岡市は来年度から）、移住したいとの声が大きくシティプロモーションとして、かなり有効だと感じている。</p> <p>現状は政令都市しかできないと思われているが、政令都市以外でできれば大きなニュースになると思う。                      新座市は財政難に一時期陥ったが、無駄な支出を見直せば上記は実施できるのではないかと感じている。                      明石市長と意見交換などできる場があれば新座市ももっと注目される町になるのではないかと感じている。</p>	<p>頂いた御意見につきましては、現時点で実施する予定はありませんが、引き続きシティプロモーションの視点を持ち、子育て支援の充実を進めるに当たっての参考とさせていただきます。</p>	△
2	P22	<p>メインターゲットを「首都近郊で戸建て住宅を取得しようとしている30歳代の子育て世代」とするならば、まず子供の医療負担を高校卒業までに戻すべきです。東京都がこの方針になったのに、新座市は時の流れに逆行しています。子育て世代は先々の負担が少しでも少ない、子育て環境の良い所に住みたがります。</p> <p>こんな逆行な事をしていたら、「ここは子供にお金かけないんだな」と練馬や朝霞など子育て手厚い地域にそりゃ奪われますよ。                      せっかく今のところ駅近くの戸建て物件が比較的安く、かつ有名中学がいくつも近くにあるのに、子育て世代を呼ぶこむような政策をすどころか、中止にしているんだからそれは当然シティプロモーションもないかと。                      正直高校生まで無料だと移り住んできた身としては騙された気分だし、市の健康診断も毎年改悪していくし、新座は子育て世代に恩恵少なすぎだと思います。</p>	<p>頂いた御意見につきましては、現時点で実施する予定はありませんが、引き続きシティプロモーションの視点を持ち、子育て支援の充実を進めるに当たっての参考とさせていただきます。</p>	△

## 第2次新座市シティプロモーション方針（案）への 御意見等と御意見等に対する市の考え方

市民等

- ◆ 意見募集期間：令和5年2月10日（金）～令和5年3月11日（土）
- ◆ 提出者数・意見数：3人・3件
- ◆ 提出された意見と意見に対する市の考え方
  - ◎：意見のとおり素案を修正したもの
  - ：意見どおりではないが、素案の一部修正したもの
  - △：素案の修正は行わないが、今後の参考・検討課題とするもの
  - ：素案を修正しないもの／意見を採用しないもの

3	P1、P18、P19、29	<p>お世話になります。市民の一人として方針案に対する意見を記します。</p> <p>1 広報新座について 私はマンションに住んでおり、月一回は広報紙を楽しみに拝見しますが、残念なことに集合ポストの脇に設置されている投込チラシなどを捨てるゴミ箱に毎月大量に広報にいが読まれることなく捨てられます。何故でしょうか。魅力ある紙面構成でないからです。素案の1ページの項番1に「本市が持つ魅力をただやみくもに発信するのでなく」と記載されています。正にそのとおりです。記事内容は一年前と変わらず、写真はいつも市長（御免なさい）、市民の記事が少ない、現代的でないタテ書きなど厳しいですが「一人でも多くの市民に読んで貰いたい」という姿勢が感じられません。お隣の志木市のそれと比較して大きく差があります。是非青壮年や高齢者にやさしく読まれる広報を検討していただければ幸いです。</p> <p>2 公園などの掲示板について 素案18ページにはマスコミの露出度とか19ページには「メディアが取り上げられるような魅力や話題づくりが必要」とありますが、本当に市民がそんなことを望んでいるとは思えません。財政緊急事態宣言まで出した我が新座市です。経費をかけるより口コミのお知らせ活動や公園などの掲示板の有効活用を是非考えていただきたいと思います。公園の掲示板どうですか？</p> <p>最近出来た公園の掲示板は見た目はいいですが、古い公園の掲示板はプロモーション課の職員は見たことはありますか？ポスターは剥がれ、板は腐り、画鋏を打つことさえ出来ない掲示板もいくつかあります。また、図書館や市の関係施設に設置している様々なイベントのチラシやポスターを市の職員は確認していますか？期限切れのそれが散見されます。マスコミの相手よりまず足元を見ていただきたいと思います。どうしてそのような広報で魅力ある市の情報が発信できるのでしょうか。</p> <p>3 市役所封筒の改善 介護関係や健康保険関係の連絡が市役所から届き、その度にまた「納金」と恐怖です。それらの通知の封筒には「新座市はブラジルのホストタウン」とまだオリンピックです。経費節減のためとは思いますがちょっと疑問に感じます。</p> <p>4 シティプロモーションの担い手づくり シビックプライドの醸成は本当にいい施策だと思います。特に市内三大学生を巻き込んだ施策は効果的です。将来新座市内の事業所に就職した学生などにプライオリティを付けるなど市全体の取組になるよう期待しています。 「ゾウキリン」は鼻も長いし、耳も長い。息も長く 長生き新座です。一人でも多くの市民がシビックプライドを持てるよう祈念しています。</p>	△
---	---------------	---	---